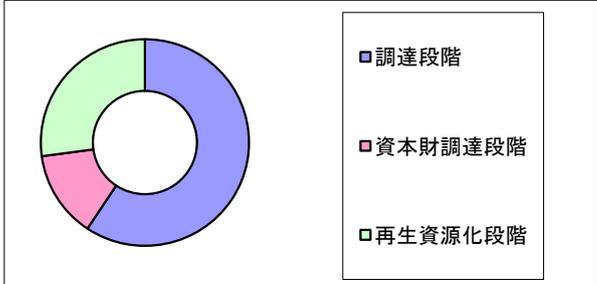


カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-DM02-15005	1.7 製品写真 
1.2	製品名称 (日本語)	雑誌の再生資源化サービス (2014)	
	製品名称 (英語)	Recycling Service of Magazine in Waste Treatment (2014)	
1.3	製品型式	-	
1.4	製品の主要仕様・諸元	雑誌の再生資源化サービス (回収、圧縮サービス) ・寸法 (mm) : 920(W) × 1400(D) × 1000(H) ・重量 : 700kg	
1.5	CFP算定単位	再生資源物 (雑誌) 1kgを処理する再生資源化サービス	
1.6	公開日	2015年2月23日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	NIK環境株式会社
	事業者名 (英語)	NIK KANKYO Co.Ltd
2.2	電話番号	086-472-1828

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	23	g-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	調達段階	14	g-CO ₂ e
	資本財調達段階	3.2	g-CO ₂ e
	再生資源化段階	6.4	g-CO ₂ e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	<記載内容> 23g	<数値表示の単位> 再生資源化物1kgあたり
	追加情報の記載内容	<p>1. 「再生資源物」の輸送プロセスの算定方法：燃料法（ただし、持込資源物についてはシナリオに従い改良トンキロ法を使用した。） 2. このCFP値は2014年1月から2014年12月までの1年間のデータを使用して算定されました。</p> 	
3.4	備考		

4. CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	調達段階における温室効果ガス排出量が全体の約59%と最も多いため、再生資源物の回収の効率化が重要な要素といえます。なお、燃料・電力の使用量は当社データを利用していますが、燃料・電力の製造・使用時のデータは一般的な値を利用しているため、当サービス特有の特徴を反映していない場合があります。そのため、この結果は概算値としてご利用ください。

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	再生資源化サービス	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-DM-02
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースver.1.01を優先して利用しつつ、燃料発熱量データベースで補完した			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-DM02-15005	6.4	検証合格日	2015年2月20日

7. プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	-
---	----	---

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>